

記入例（中古住宅）

月 日 証明ま建管第 号

担 任

係 長

課 長

住 宅 用 家 屋 証 明 申 請 書

(イ) 第41条

特定認定長期優良住宅又は認定低炭素住宅以外

(a) 新築されたもの

(b) 建築後使用されたことのないもの

特定認定長期優良住宅

(c) 新築されたもの

(d) 建築後使用されたことのないもの

認定低炭素住宅

(e) 新築されたもの

(f) 建築後使用されたことのないもの

(ロ) 第42条第1項（建築後使用されたことのあるもの）

(a) 第42条の2の2に規定する特定増改築等がされた

家屋で宅地建物取引業者から

(b) (a) 以外

の規定に基づき、次の家屋がこの規定に該当するものである旨の証

(申請先) 川崎市長

申請日を記入してください。

(郵送申請の場合は郵送日)

令和 8 年 4 月 1 日

申請者（窓口に来られた方）

住所

川崎市川崎区宮本町1

氏名

川崎事務所 宮本太郎

申請者の住所

川崎市中原区小杉町〇丁目〇番〇

住民票上の住所

申請者の氏名

川崎 花子

住民票上の氏名（通称・持分の併記可）

家屋の所在地

川崎市 中原区 小杉町 〇番地〇

登記簿上の・所在地

・家屋番号

・建築年月日

家 屋 番 号

〇番〇の〇

建 築 年 月 日

昭和 平成 令和 2 年 4 月 1 日

取 得 年 月 日

令和 8 年 3 月 1 日

申請者の居住

(1) 入居済

(2) 入居予定

床 面 積

50.00

m²

登記簿上の

・床面積（50 m²以上）

・構造

構 造

鉄筋コンクリート 造

建物の耐火性

(1) 耐火または準耐火

(2) 低層集合住宅

区分所有建物で、構造が木造・軽量鉄骨造等の場合は、

(1) 又は (2) に〇を付けてください。

＊上記に当てはまる場合、追加書類が必要となりますので詳しくは

「住宅用家屋証明書を取得するにあたって【フローチャート図】」をご確認ください。

住 宅 用 家 屋 証 明 書

申請書と同じ区分に
○を付けてください。

租税特別措置法施行令

- (イ) 第 4 1 条
特定認定長期優良住宅又は認定低炭素住宅以外
(a) 新築されたもの
(b) 建築後使用されたことのないもの
特定認定長期優良住宅
(c) 新築されたもの
(d) 建築後使用されたことのないもの
認定低炭素住宅
(e) 新築されたもの
(f) 建築後使用されたことのないもの
(ロ) 第 4 2 条第 1 項 (建築後使用されたことのあるもの)
(a) 第 4 2 条の 2 の 2 に規定する特定の増改築等がされた
家屋で、宅地建物取引業者から取得したもの
(b) (a) 以外

の規定に基づき、次の家屋がこの規定に該当するものである旨を証明します

申請書と同一の内容を
記載してください。

申請者の住所	川崎市中原区小杉町○丁目○番○
申請者の氏名	川崎 花子
家屋の所在地	川崎市 中原区 小杉町 ○番地○
家 屋 番 号	○番○の○
建 築 年 月 日	昭和 平成 令和 2 年 4 月 1 日
取 得 年 月 日	令和 8 年 3 月 1 日

川崎市証明ま建管第 号

令和 年 月 日

川 崎 市 長 印